

萱瀬☆物語

大村市立萱瀬小学校

学校だより 第38号

令和5年10月17日発行 校長 高以良康弘

「やさしく」「かしこく」「たくましく」

小学校体育祭の開催のお知らせ

6年生は標記の大会の練習を進めています。

○期日 10月24日(火) 午前中 予備日26日(木)

○予定時刻 開会式 9:30 競技開始予定 10:00

競技終了予定 11:50 閉会式終了予定 12:10

○参加者 市内小学校・県立ろう学校 6年生

○場所 大村市陸上競技場

○種目 ・100m走(男女) ・1000m(男女) ・400mリレー(男女)
・走り高跳び(男女) ・走り幅跳び(男女) ・ソフトボール投げ(男女)

お子さんがどの種目に出場するかについてはお子さんにお聞きください。

※参観(応援)や駐車場及び応援場所等、以前お配りした(10月3日付)小体祭開催案内をプログラムご確認ください。

萱瀬保育園からお客様がきました！

～いらっしゃい 保育園児の皆さん～

10月2日には幼保小交流活動の一環として、かわいい園児たちが、クラブ活動の見学に来ました。元気よくあいさつをして高学年の子どもたちが取り組んでいる様子を見ていました。

13日に校内相撲大会も参観に来ますと言って帰られました。



お世話になりました！

昨年度の「児童支援活動」及び9月8日からの約1ヵ月間、教育実習として純心大学3年生が本校に来てくださいました。授業だけでなく学校生活全般(給食・掃除・昼休み等)で全校児童と触れ合っていました。最終日の10月6日には、実習生から子どもたちへ手作りのしおりのプレゼントまでいただきました。ありがとうございました。

今後も「児童支援活動(後期)」として、また来てくださる予定です。



校長室の窓から

～普段からの心がけ～

口は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使いましょう

耳は、人の言葉を最後まで聞いてあげるために使いましょう

目は、人の良いところを見るために使いましょう

手足は、人を助けるために使いましょう

心は、人の痛み・苦しみがわかるために使いましょう

「私を助けてくれた人たちがしてくれたことを、今度は私がします」

～これは、私が自分自身に言い聞かせている言葉です。～



スクールコンサートを行いました！

10月12日、OMURA室内合奏団の方々をお招きして、スクールコンサートを開催しました。本校児童（1・3・6年生）【2・4・5年生は後日行われるアウトリーチコンサートを鑑賞予定】が参加し、生の演奏を鑑賞しました。

本物の演奏（生演奏）にふれるのはいいですね。子どもたちも聴き入っていました。途中で楽器紹介や楽器のそばまで近づいて聞かせてもらったり、校歌を演奏していただいでみんなで歌ったりして、あっという間に時間は過ぎていきました。



最後に児童のアンコールにも応えてくださいました。子どもたちもノリノリでした。

校内相撲大会を開催しました！

10月13日に4年ぶりに標記大会を行いました。久しぶりの開催となり、初めて参加する子どもも多くいました。出場したちびっ子力士たちは一生懸命の取り組みを見せてくれました。本校児童は、一人一人自分の「しこ名」を持っています。自分の名前をもじったり、ユニークな「しこ名」を付けたりしている子どももいました。相撲は、本校にとって以前から続く伝統ある競技です。今年は皆様の協力で開催できたことを嬉しく思っています。



朝からまわし付けや駐車場係、副審等のお手伝いで参加して下さった保護者の方々、応援で参加して下さった皆様（大声援でした）、後片付けにも力添えをくださった方々、本当にありがとうございました。

萱瀬保育園からもかわいい園児たちが応援に来てくれました。

来年度は、本校土俵でJC（青年会議所）主催の「わんぱく相撲大会」や、本校と黒木小が主管となる「ふれあい相撲大会」が開催される予定です。その際にも、様々なご協力をお願いすることになると思われます。よろしくお願いたします。